

令和2年度「妊産婦に関する調査」実施計画(案)

1 令和2年度「妊産婦に関する調査」

(1) 実施目的

福島県で子どもを産み育てようとする妊産婦の現状、こころや身体健康度、意見・要望等を的確に把握し、不安の軽減や必要なケアを提供するとともに、安心の提供と今後の福島県内の産科・周産期医療の充実へつなげていくこと。

(2) 対象者

- ① 令和元年8月1日から令和2年7月31日までに、福島県内の市町村から母子健康手帳を交付された方
- ② 上記期間内に福島県外から母子健康手帳を交付された方のうち、福島県で妊婦健診を受診し分娩された方(いわゆる里帰り分娩をした方)

(3) 実施方法

ア 調査票の配布方法及び配布時期

【対象者①】福島県内59市町村から得られた対象者情報をもとに、分娩予定日により3回に分けて調査票を送付

※市町村が把握している流産、死産および児の生存が確認できない方を除く

【対象者②】福島県内の産科医療機関の協力のもと随時調査票を配布

イ 回答方法

郵送及びオンライン

ウ 支援の実施

- ・回答内容から支援が必要と思われる方に対し、助産師・保健師等による電話支援を行う。
- ・メールや専用ダイヤルによる支援体制を整え、調査対象者からの相談に応じる。

(4) 調査項目(令和元年度と大きな変更なし)

- ア 妊産婦のこころの健康度
- イ 現在の生活状況(避難生活、家族離散の状況)
- ウ 出産状況や妊娠経過中の妊産婦の健康状態
- エ 育児の自信
- オ 次回妊娠に対する意識

(5) スケジュール

内容	令和2年												令和3年											
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月				
令和2年度調査対象者情報提供を市町村へ依頼				▽																				
令和2年度調査調査票の発送							▽		▽		▽													
調査票の回収																								
回答者へのお礼状発送																								
支援対象者への支援																								

